

2012 (H24) 年 5 月 9 日

報道関係各位

公益財団法人日本バスケットボール協会
広 報 部

ハヤブサジャパン 平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム ヘッドコーチ就任記者会見のご報告

-平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム 日本代表候補選手発表-

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本日都内にて、ハヤブサジャパン 平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム ヘッドコーチ就任記者会見を実施いたしました。

公益財団法人日本バスケットボール協会は、2014・2018 年の FIBA 世界選手権、さらに 2016 年・2020 年のオリンピックに出場することを目標に、ハヤブサジャパン 平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム ヘッドコーチに鈴木貴美一氏 (アイシンシーホース) を選任し、日本代表候補選手 20 名を選出しました。また、将来の日本代表を担う次世代の日本代表候補選手の育成・強化を確立するため、日本代表チームアソシエイトヘッドコーチ・ジュニアカテゴリーのスポーツディレクターを新設し、トーステン・ロイブル氏を選任いたしました。

さらに、ジュニア世代の長身者・長身候補者について、年間 8 回ほどの合宿 (キャンプ) を通して、体力面、心理面、技術面の向上を図る「ジュニアエリートアカデミー (ビッグマン)」を新たな事業として実施することとなりました。

つきましては、下記のとおりお知らせいたします。ご多忙とは存じますがご配慮のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

【ハヤブサジャパン 平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム ヘッドコーチ就任記者会見 式次第】

一、開会挨拶

一、公益財団法人日本バスケットボール協会 代表者挨拶 強化本部長 鈴木 秀太

一、平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム

スタッフ・日本代表候補選手発表 男子強化部長 萩原 伸浩

一、男子日本代表チーム ヘッドコーチ挨拶 / 日本代表候補選手選出について

ヘッドコーチ 鈴木 貴美一

一、男子日本代表チーム アソシエイトヘッドコーチ挨拶 アソシエイトヘッドコーチ トーステン・ロイブル

一、平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム 強化活動について

男子強化部長 萩原 伸浩

一、ジュニアエリートアカデミー (ビッグマン) について プロジェクト長 佐々木 三男

【お問い合わせ】 公益財団法人 日本バスケットボール協会 広報部

TEL: 03-3779-3101 / FAX: 03-3779-3636 / 携帯: 080-4426-6905

以上

ハヤブサジャパン 平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム コーチングスタッフ プロフィール

●ヘッドコーチ:鈴木 貴美一 (すずき きみかず)

生年月日:1959 (S34) 年 9 月 26 日生まれ 52 歳 (東京都出身)

出身校:県立能代工業高校、法政大学

所属:アイシンシーホース

競技層	所属	主な戦績等	
		大会名	戦績
■ 1975-1978	県立能代工業高校	高校総体(インターハイ) 国民体育大会 全国選抜優勝大会(ウインターカップ)	優勝 2回、第3位 1回 優勝 2回、第3位 2回 優勝 2回
■ 1978-1982	法政大学	全日本学生選抜メンバー選出 全日本学生選手権(インカレ)	3年次、4年次 得点王(4年次 AVG 35.0点)
■ 1982-1988	日本鉱業 (現:JX日鉱日石エネルギー)	日本リーグ 全日本総合選手権(天皇杯)	第3位 (1987年) 準優勝 (1984年)
■ 1982-1986	日本代表	第11回ユニバーシアード競技大会(1981/ルーマニア) ウィリアム・ジョーンズカップ キリンワールド等国際親善試合	出場 出場 (1983, 1984年) 出場
指導層	所属	主な戦績等	
■ 1988-1995	秋田経済法科大学(男子)	東北総合選手権	優勝 5回
■ 1995-現在	アイシンシーホース	JBL ※ ※2007-2008シーズンより 「JBLスーパーリーグ」から「JBL」に改称。	優勝 4回 (2002-2003/2003-2004/2007-2008/2008-2009年) *2010-2011シーズンは「東日本大震災」発生に伴い中断。 (中断時レギュラーシーズン1位) 準優勝 3回 (2004-2005/2009-2010/2011-2012年) 第3位 4回 (1999-2000/2000-2001/2001-2002/2006-2007年) コーチオブザイヤー受賞 4回 (2002-2003/2003-2004/2007-2008/2008-2009年)
		全日本総合選手権(天皇杯)	優勝 8回 (2002, 2003, 2004, 2005, 2008, 2009, 2010, 2011年) 準優勝 2回 (2007, 2012年) 第3位 3回 (2000, 2001, 2006年)
■ 2006-2007	日本代表	第15回アジア競技大会(2007/ドーハ) 第24回FIBA ASIA選手権(2007/徳島市)	第6位 第8位
その他	所属	主な戦績等	
■ 1992-1994	全日本学生選抜 ヤングメン男子日本代表 ロサンゼルス・レイカーズ	コーチ ヤングメンアジア選手権 アシスタントコーチ サマーリーグ コーチ	第3位
■ 1999-現在		(財)日本バスケットボール協会 強化委員	
■ 1995-2003, 2006		(公財)日本オリンピック委員会 強化スタッフ	

●アソシエイトヘッドコーチ:トーステン・ロイブル (とーすてん・ろいぶる)

生年月日:1972(S47)年5月1日生まれ 40歳(ドイツ出身)

出身校:アーベント・ギムナジウム・ケムニッツ、コーチングアカデミードイツ

所属:公益財団法人日本バスケットボール協会

指導歴	所属	主な戦績等	
		大会名/役職名	戦績
■ 1994-2004	U-16ドイツ代表チーム	コーチ	17勝17敗(公式試合)
■ 1995-2000	ザクセン州	ヘッドコーチ	
■ 1997	U-20ドイツ南部選抜チーム	ドイツ選抜大会/ヘッドコーチ <small>(ターク・ノビツキー、デモン・グレーネ、スヴェン・シュルツェなど、 2002年世界選手権 銅メダル、2005年ヨーロッパ選手権 銀メダルを 獲得したドイツ代表チームの選手が所属)</small>	優勝
■ 2002-2006	ケムニッツ99ers	ブンデスリーガ/ヘッドコーチ ドイツナショナルカップ/ヘッドコーチ	第3位 1回 (2005-2006年)
■ 2006-2008	トヨタ自動車アルバルク	JBL ※ ※2007-2008シーズンより 「JBLスーパーリーグ」から「JBL」に改称。	優勝 1回 (2006-2007年) 準優勝 1回 (2007-2008年) コーチオブザイヤー受賞 1回 (2006-2007年)
		全日本総合選手権(天皇杯)	優勝 1回 (2007年) 準優勝 1回 (2008年)
■ 2008(8-12月)	ケムニッツ99ers	ブンデスリーガ/ヘッドコーチ ドイツナショナルカップ/ヘッドコーチ	
■ 2010-2011	ケムニッツ99ers	ドイツプロA/ヘッドコーチ	第3位 プロA コーチオブザイヤー受賞
■ 2011-2012	レバンガ北海道	JBL/ヘッドコーチ	第5位(22勝20敗)
その他	所属	主な戦績等	
		大会名/役職名	戦績
■ 2009	ケムニッツ99ers	ブンデスリーガ/スポーツディレクター	

ハヤブサジャパン 平成 24 年度バスケットボール男子日本代表チーム 日本代表候補選手 メンバー表

■スタッフ

		氏名 (LASTNAME, Firstname)	所属
チームリーダー	Team Leader	萩原 伸浩 (HAGIWARA, Nobuhiro)	公益財団法人日本バスケットボール協会
ヘッドコーチ	Head Coach	鈴木 貴美一 (SUZUKI, Kimikazu)	アイシンシーホース
アシエイトヘッドコーチ	Associate Head Coach	トーステン・ロイブル (LOIBL, Torsten)	公益財団法人日本バスケットボール協会
総括	Team Manager	石坂 雅彦 (ISHIZAKA, Masahiko)	公益財団法人日本バスケットボール協会
アシスタントコーチ	Assistant Coach	納谷 幸二 (NAYA, Koji)	岡山商科大学付属高校
S&Cコーチ	S&C Coach	小山 孟志 (KOYAMA, Takeshi)	公益財団法人日本バスケットボール協会
トレーナー	Trainer	西村 航 (NISHIMURA, Wataru)	公益財団法人日本バスケットボール協会
マネージャー	Staff Manager	七川 竜寛 (NANAKAWA, Tatsuhiko)	パナソニックトライアンス
マネージャー	Staff Manager	清水 俊太郎 (SHIMIZU, Shuntaro)	日立サンロッカーズ
マネージャー	Staff Manager	山科 朋史 (YAMASHINA, Tomofumi)	東芝ブレイブサンダース
マネージャー	Staff Manager	中島 翔 (NAKAJIMA, Kakeru)	アイシンシーホース
S&Cサポートスタッフ	S&C Support Staff	小林 唯 (KOBAYASHI, Yui)	公益財団法人日本バスケットボール協会
テクニカルスタッフ	Technical Staff	末広 朋也 (SUEHIRO, Tomoya)	公益財団法人日本バスケットボール協会
テクニカルサポートスタッフ	Technical Support Staff	福田 将吾 (FUKUDA, Shogo)	公益財団法人日本バスケットボール協会

■選手

No	氏名 (LASTNAME, Firstname)	P	身長 (cm)	体重 (Kg)	生年月日 YYYY/MM/DD	所属	出身地 出身校	代表歴
1	桜木 ジェイアール (SAKURAGI, JR)	CF	203	105	1976/10/30 (35)	アイシンシーホース	アメリカ カルフォルニア大学ロサンゼルス校	●○
2	青野 文彦 (AONO, Fumihiko)	C	210	120	1978/10/20 (33)	パナソニックトライアンス	愛媛県 青山学院大学	△◇●○
3	桜井 良太 (SAKURAI, Ryota)	PG	194	85	1983/03/13 (29)	レバンガ北海道	三重県 愛知学泉大学	▲△◇●○
4	太田 敦也 (OTA, Atsuya)	C	206	110	1984/06/04 (27)	浜松・東三河フェニックス	愛知県 日本大学	▲ ◇ ○
5	石崎 巧 (ISHIZAKI, Takumi)	PG	188	85	1984/07/06 (27)	BV Chemnitz 99	福井県 東海大学	▲△◇●○
6	竹内 公輔 (TAKEUCHI, Kosuke)	PF	206	98	1985/01/29 (27)	トヨタ自動車アルバルク	大阪府 慶應義塾大学	▲△◇●○
7	竹内 譲次 (TAKEUCHI, Joji)	F	207	98	1985/01/29 (27)	日立サンロッカーズ	大阪府 東海大学	▲△◇●○
8	川村 卓也 (KAWAMURA, Takuya)	SG	193	80	1986/04/24 (26)	リンク栃木ブレックス	岩手県 県立盛岡南高校	▲△◇●○
9	古川 孝敏 (FURUKAWA, Takatoshi)	SG	190	90	1987/10/20 (24)	アイシンシーホース	兵庫県 東海大学	△◇
10	栗原 貴宏 (KURIHARA, Takahiro)	SF	192	86	1987/11/06 (24)	東芝ブレイブサンダース	福島県 日本大学	★
11	渡邊 裕規 (WATANABE, Hironori)	PG	180	74	1988/03/22 (24)	パナソニックトライアンス	神奈川県 青山学院大学	◇ ○
12	金丸 晃輔 (KANAMARU, Kosuke)	SG	192	78	1989/03/08 (23)	パナソニックトライアンス	福岡県 明治大学	△◇ ○
13	比江島 慎 (HIEJIMA, Makoto)	G	190	87	1990/08/11 (21)	青山学院大学 4年	福岡県 洛南高校	◇
14	ショーン・ヒンクレー (HINKLEY, Sean)	PF	200	95	1991/04/03 (21)	リンク栃木ブレックス	アメリカ ウェストトランス高校	◇
15	永吉 佑也 (NAGAYOSHI, Yuya)	C	199	110	1991/07/14 (20)	青山学院大学 3年	鹿児島県 延岡学園高校	◇ ○
16	田中 大貴 (TANAKA, Daiki)	SG	191	88	1991/09/03 (20)	東海大学 3年	長崎県 県立長崎西高校	◇
17	張本 天傑 (HARIMOTO, Tenketsu)	F	198	88	1992/01/08 (20)	青山学院大学 3年	愛知県 中部大学第一高校	◇
18	橋本 晃佑 (HASHIMOTO, Kosuke)	F	203	76	1993/05/06 (19)	東海大学 1年	栃木県 県立宇都宮工業高校	◇
19	渡邊 雄太 (WATANABE, Yuta)	G	198	73	1994/10/13 (17)	尽誠学園高校 3年	香川県 高松市立牟礼中学校	◇
20	角野 亮伍 (SUMINO, Ryogo)	SF	188	75	1996/06/14 (15)	藤枝明誠高校 1年	神奈川県 厚木市立厚木中学校	★
--	平均 (Average)	--	196.4	90.1	24.0	--	--	--

NOTE: ■ポジション: PG-ポイントガード、G-ガード、SG-シューティングガード、SF-スモールフォワード、F-フォワード、PF-パワーフォワード、CF-センターフォワード C-センター
 ■代表歴: ★-初選出、▲-第26回FIBA ASIA 男子選手権大会(2011)、△-第2回東アジア選手権大会(2011)、◇-H23年度日本代表候補選手
 ●-H22年度以前の日本代表選手、○-平成22年度以前の日本代表候補選手
 ■所属・年齢は2012(H24)年5月9日現在

平成24年度 ジュニアエリートアカデミー(ビッグマン)について

ジュニアエリートアカデミー（ビッグマン）とは

日本の男子バスケットボールが、世界で活躍するためには長身者の育成が急務であることは言うまでもありません。しかしながら、育成年代における長身者は日々の活動における運動量が少ないことやポジションの早期の固定化など、日本における長身者の育成環境は必ずしも十分であるとは言えません。

そこで、(公財)日本バスケットボール協会(JBA)では、ジュニア世代の長身者・長身者候補に対して、世界に通用する選手の育成を目的としたジュニアエリートアカデミー(ビッグマン)事業を行うこととしました。

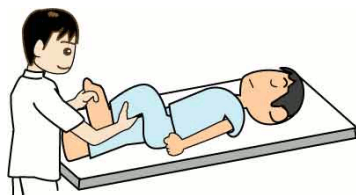
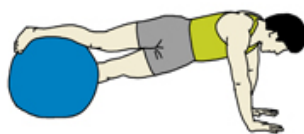
ジュニアエリートアカデミー(ビッグマン)では、全国各地からジュニア世代の長身者・長身者候補を選抜し、年間8回ほどの合宿(キャンプ)を通して体力面、心理面、技術面の向上を図っていきます。また、積極的な発言、リーダーシップ、ポジティブシンキングなどの社会性をも身につけ、心身の健全な成長を促進させていきます。



プログラム内容

キャンプのプログラムは主に以下の8つの内容で構成されます。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ①フィジカルトレーニング | 年齢・能力に応じたトレーニング |
| ②技術指導 | ファンダメンタル技術、基本プレー |
| ③栄養指導 | アスリートとしての食生活指導 |
| ④心理サポート | メンタルトレーニング、カウンセリング |
| ⑤医学サポート | メディカルチェック、医学知識 |
| ⑥代表経験者との交流 | 代表への意識向上 |
| ⑦生活指導 | 基本的な生活支援 |
| ⑧チームビルディング・ライフスキル | チームワーク、自己実現 |



キャンプ日程

平成24年度は以下の日程でキャンプを行います（予定）。

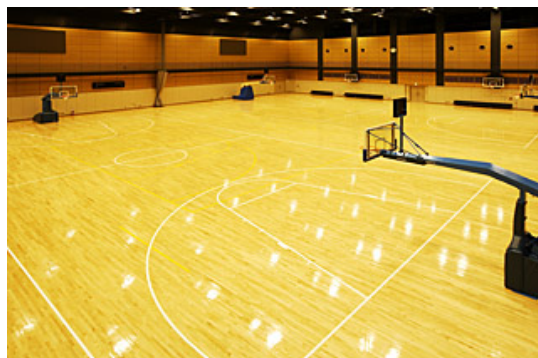
- | | |
|-----|------------------|
| (1) | 8月11日(土)～14日(火) |
| (2) | 9月7日(金)～9日(日) |
| (3) | 10月6日(土)～8日(月) |
| (4) | 10月27日(土)～29日(月) |
| (5) | 11月9日(金)～11日(日) |
| (6) | 12月14日(金)～16日(日) |
| (7) | 1月4日(金)～6日(日) |
| (8) | 2月2日(土)～4日(月) |

※3泊4日
メディカルチェックのため



場所は、味の素ナショナルトレーニングセンター
(〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1)にて行います。

キャンプに関わる選手の宿泊費、食事代、交通費はJBAが負担します。



アカデミー参加選手の選考

ジュニアエリートアカデミー（ビックマン）に参加する選手は、JBA ジュニアエリートアカデミー（ビックマン）事業プロジェクト委員会（以下、プロジェクト委員会）にて最終選考を行います。

プロジェクト委員会は、日本全国から参加者を募ります（公募）。小学生については、プロジェクト委員会で応募を受け付けます。中学生・高校生（高校1年のみ）については、各都道府県バスケットボール協会にて応募を受け付けます。


都道府県バスケットボール協会は、各都道府県の中学生・高校生（高校1年生のみ）の推薦予定者をリストアップすると共に応募があった選手を選考し、プロジェクト委員会に推薦します。

日本バスケットボール協会エンデバー委員会（U-15,U-18）は、候補選手をリストアップし、プロジェクト委員会に推薦します。

小・中・高いずれもバスケットボール経験の有無を問いません。

推薦基準及び公募要領

委員会が推薦する場合や個人が公募に応募する場合の「身長」「バスケットボール経験」などに関する基準は以下の通りとなっています。



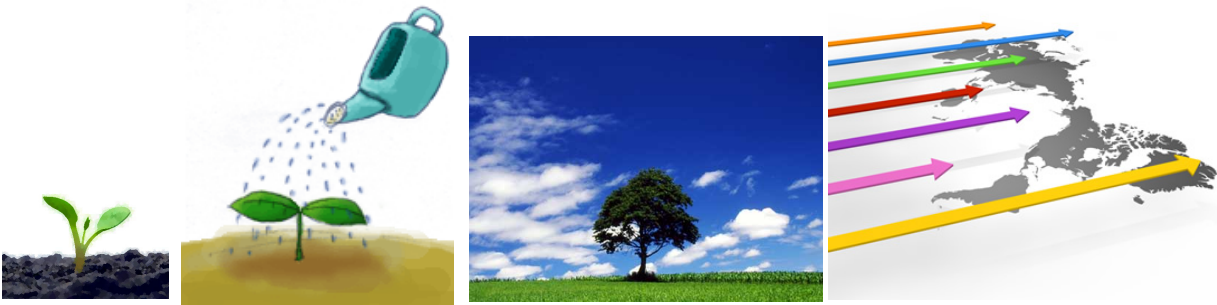
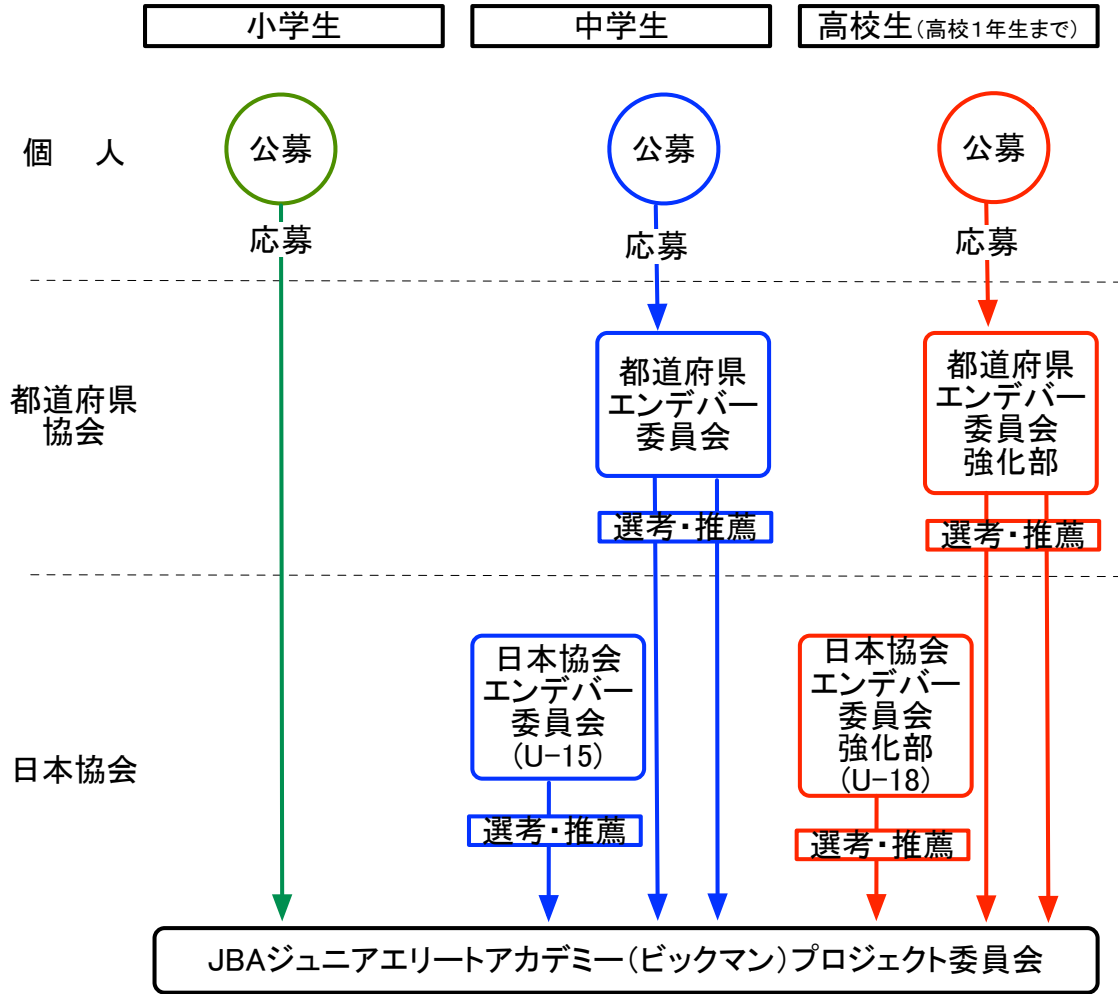
	小学生	中学生	高校生（高校1年生まで）
身長	180cm程度	中学1年 185cm以上 中学2年 188cm以上 中学3年 190cm以上	195cm以上
経験	・バスケットボール未経験者も応募可能。 ・日本バスケットボール協会に登録していない者でも応募可能。		
その他	・エリートアカデミーキャンプ参加にふさわしい行動を取れる者。 ・推薦、公募のどちらにおいても所属長・保護者の同意が必要（ミニは保護者のみ）。 ・原則、全日程に参加できること。公式試合と重なる場合は別途検討。		

プロジェクト委員会で選考された者は、心電図検査および心エコー検査を義務づけます。検査費用についてはJBAが負担します。

検査結果（診断書）は、必ずJBA 医科学研究部に報告しなければなりません。その結果、アカデミーに参加し活動することが難しいと判断された場合には辞退していただきます。

選手選考の流れ

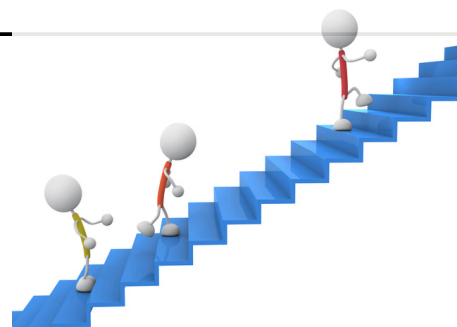
アカデミー参加選手の選考を図にすると以下のようになります。



キャンプ実施までの流れ

キャンプ実施までの流れは以下の通りです（予定）。

6月10日（日）締切	○都道府県におけるリストアップ（中・高） ○公募受付（小・中・高）
6月20日（水）締切	○都道府県→JBAに推薦リストの提出
6月25日（月）	○プロジェクト委員会にて選考会議を実施 ・20名程度を選出
7月20日（金）締切	○参加予定選手→JBAに心エコー・心電図検査結果の提出 ○参加予定選手→JBAに参加同意書の提出
8月11日（土） ～14日（火）	○キャンプ実施



公募による応募の方法

JBA のホームページから応募書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、小学生の場合は JBA ジュニアエリートアカデミープロジェクト委員会まで、中・高校生の場合は各都道府県協会の方まで、郵送または FAX で送ってください。

【応募書類】

- 1) JBA ジュニアエリートアカデミー応募用紙
- 2) JBA ジュニアエリートアカデミー問診票
- 3) JBA ジュニアエリートアカデミー参加同意書

【送付先】

・小学生の場合

(公財) 日本バスケットボール協会エリートアカデミープロジェクト委員会
「平成 24 年度ジュニアエリートアカデミー係」まで
〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-28-5 第 2 オークラビル 7 階
TEL.03-3779-3101 FAX.03-3779-3636

・中・高校生の場合

各都道府県バスケットボール協会の「平成 24 年度ジュニアエリートアカデミー係」まで送付。送付先については、JBA のホームページ（リンク→加盟団体・47 都道府県協会）をご覧ください。

【締め切り】

6月10日（日）必着



問い合わせ

(公財) 日本バスケットボール協会エリートアカデミープロジェクト委員会
担当：石坂・田邊
〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-28-5 第 2 オークラビル 7 階
TEL.03-3779-3101 FAX.03-3779-3636